

最高水準の設備と専門チームが、 あなたの治療にあたります。



放射線治療は形態や機能を温存することができ、さらに全身への影響が少ない低侵襲であることが最大のメリットです。切除せずに局所治療ができるので、高齢や他の病気のために、がんの手術が難しい患者さんに対しても、放射線治療であれば行うことができます。

広島がん高度放射線治療センター・HIPRAC(ハイブラック)は、広島市内4基幹病院の連携により、専門性の高い医師とスタッフ、最新の治療装置を導入。生活スタイルを変えずに通院しながらがんを治す、身体的にも精神的にも負担の少ない高度な放射線治療を提供します。

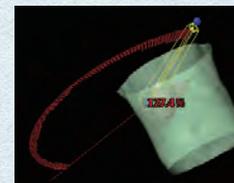
高精度放射線治療装置 TrueBeam STx



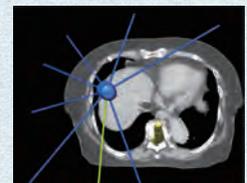
毎回、治療装置上でCT画像を撮影し、照射部位を5mm以内の精度で合わせて正確に放射線治療を行います。

<放射線治療の例>

回転照射



多方向からの照射



病変部にピンポイントで放射線を集中させるために、回転しながらもしくは多方向から照射します。

担当医の メッセージ



センター医師 **土井 歆子**
放射線治療専門医

肝臓がんに対して肝臓切除術やラジオ波焼灼術、動脈塞栓術が困難もしくは効果不十分と判断された場合に、当センターでは定位放射線治療を行います。ベッドに寝たまま、数回の呼吸息止めを行うだけで、体を傷つけることなく治療を受けることができます。

※HIPRACは、平成28年11月、東アジアで初めて、世界水準の高精度放射線治療(定位照射)を行う施設として、国際的な認定機関から認定を受けています。



●肝臓がんに対する定位放射線治療

〈治療の概要〉

病巣部に集中して高いエネルギーのX線を照射します。呼吸により病巣が大きく移動するときは、15～20秒の息止めを数回行いながら照射します。十分に練習をしてから治療を行いますが、息止めが難しい場合には、呼吸しながら照射する方法(動体追尾照射)も検討します。

動体追尾照射とは? 動く病変を追いかけて精密に放射線を照射する治療方法です。

●1日20分程度、4日程度の通院治療です ●普段通りの生活を送っていただけます

※腫瘍の大きさ等により、日数は変わることがあります

〈治療の基本的な流れ〉

初診日



治療の説明の他、照射位置を安定させるための固定具を作成します。

治療日



1回の治療時間は約20分、放射線の照射時間は2分弱で痛みや熱さは感じません。

治療後



数か月毎の経過観察(約30分)を行います。※照射方法・病状によって異なります。



〈副作用について〉

- 病変部に放射線を集中させて、副作用を出来るだけ抑えるように、医学物理士と協力してもっとも良い治療計画を作成します。
- 治療期間中に感じられる副作用はほとんどありません。

〈治療費〉

- 健康保険が適用されます
- 照射回数にかかわらず費用は約70万円です
- 高額療養費制度により、自己負担額は月額8千円から21万円程度です

※自己負担額はお手持ちの健康保険の種類・所得で異なります

